

現在、心臓血管内科部門 心不全科では、バイオバンクご協力者からいただきました検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

糖尿病患者における心不全の発症を予測するバイオマーカーの同定に関する探索的検討

【研究対象者】

研究許可日を起点として、過去3年以内にバイオバンク採血を行った患者さんのうち、2型糖尿病をもちかつ、①心不全入院歴を有する患者さんを心不全発症群、②心不全入院歴を有しない患者さんを心不全非発症群として研究に登録致します。

【利用している検体・診療情報等】

（検体）血清 1.5ml

（診療情報等）

通常診療で実施された以下のカルテ情報を利用します。

年齢、性別、病歴、診察所見（身長、体重、肥満指数、脈拍、収縮期血圧、拡張期血圧、心不全重症度）、治療薬剤情報、尿量*（*については入院患者のみ）、心電図、胸部レントゲン、心エコー図、予後調査

血液・尿検査：白血球数、白血球数分画、赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、血液生化学検査（AST、ALT、総ビリルビン、直接ビリルビン、クレアチニン、尿素窒素、尿酸、血清ナトリウム、血清カリウム、血清クロール、アルブミン、総コレステロール、LDL コレステロール、HDL コレステロール、中性脂肪）。クレアチニンクリアランス、尿中微量アルブミン、血漿BNP、高感度トロポニン、血糖値、ヘモグロビンA1c、インスリン、C-ペプチド

【利用の目的】（遺伝子解析研究： 有 **（無）**）

糖尿病患者における心不全発症に関連するバイオマーカーについて解明することを目的としています。本研究の成果は、将来的に糖尿病をもつ患者さんのうち心不全を発症する方を前もって検査で明らかにすることができることを目指しています。

【共同利用研究機関・共同利用研究者】

1. 株式会社L S I メディエンス経営戦略企画部門・経営企画部 部長 清水啓

【利用期間】

研究許可日～2027 年 8 月 31 日

【生体試料・情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【この研究の結果について】

【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

電話：06-6170-1070（内線 31050）

Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

ご提供いただいた生体試料や情報を使い、将来行われる遺伝子解析を含む医学研究で得られた結果の多くはそのままではすぐに医療に役立つものではありません。そのため協力いただいたご本人へお返しすることは原則ありませんが、ご本人と血縁者の健康にとって重要な情報と判断された時は、ご本人の希望があれば研究責任者と主治医の連携のもとで連絡をさしあげる場合があります。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：心不全・移植部門 心不全科 部門長 泉知里

研究内容の問い合わせ担当者：心不全科 森内健史

電話番号 06-6170-1070（内線 60158）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

電話：06-6170-1070（内線 31050）

E メール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp